



賛助会員・機関誌購読者のみなさま、および
「3.11からの出発」活動基金にご寄付くださったみなさまへ

「3.11からの出発」活動のご報告 No.4

松岡享子

新しい年が明けました。例年より厳しいと感じられる寒さが続いております。仮の住まいで暮らしていらっしゃる被災地の方々のご不自由を思って胸が痛みます。そのような中、少し心温まる思いがするのは、前回のご報告でお知らせした「NPO 法人うれし野こども図書室分館・陸前高田こども図書館・ちいさいおうち」（以下、「ちいさいおうち」と略）が、いよいよ市内竹駒地区に開館したことです。

開館式は、時折雪の舞う2011年11月25日、地元の小学校の1、2年生を招いて行われました。うれし野こども図書室代表と陸前高田市教育次長の挨拶、資金を提供した特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォームと公益財団法人東日本大震災復興支援財団を代表する方々の祝辞・・・という式次第を見れば、型どおりの儀式を想像されるかもしれませんが、この式には形式ばったところはひとつもなく、挨拶も祝辞も心のこもったことばで語られ、うれし野こども図書室のメンバーによるお祝いのわらべうたのやわらかな声も、子どもたちの元気あふれる歌声も胸にしみました。人の思いが形になるのは、そのひとつひとつのステップをたどれば具体的、現実的な動きの積み重ねであるにもかかわらず、出来上がってみると、まるで夢のような気のするものだと思います。いずれにしても、人々の喜びと興奮で狭い室内が熱くなった1日でした。なお、この日の様子は、地元の新聞や、テレビ局によって取材され、当日の夕方から翌日にかけて報道されました。



翌26日が最初の公開日でした。開館の午前10時を待ちかねて子どもたちがやってきました。といっても、自分で歩いて来られる子どもは少ないので、車で大人に連れてきてもらうことになります。この日は土曜日ということもあって、いれかわりたちかわり親子連れでにぎわいました。1日で登録者29名、貸出し冊数は110でした。登録者の数は12月24日に100を突破、2012年1月10日現在136名となっています。

開館は、火、水、金、土、日の週5日、時間は、午前10時から午後4時までです。開館してはや2ヵ月近く経ちましたが、利用者は着実に伸び、土日を中心に平均すると1日25名くらい、まず順調なすべり出しと聞いていいと思います。開館後1ヵ月に近い12月21日にわたしが訪れたときも、親子連れが3組来館していて、「ちいさいおうち」が利用者にとってなじみの場所になりつつあるという感じを受けました。

最初の開館日に、子どもたちの様子を見ていて感心したのは、子どもたちが、ここに図書館があること、図書館に本がたくさんあること、そこにある本は自由に読んだり、借りたりできることを、至極当然のようにふるまっていたことです。はいつてくるなり、自分の好きな本のありそうなところまっす



ぐ突き進み、本を取り出す。司書の吉田佳織さんが「読もうか？」と声をかけると、すぐに彼女に擦り寄って、お話を耳を傾ける。そんな様子を見ていて、ほんとうにいいなあと思いました。



吉田さんの開館1日目の日誌にも、「利用者の多くから『待ちに待った』という期待の感情を感じた。子どもたちの表情も入館したとたんパツと輝き、本を選ぶ姿も心から楽しげだった。地域の方、利用される方の期待にきちんと応えて、子どもたちと信頼関係を築いて、いつまでも愛される図書館づくりをしたいと思う。高田に図書館ができて本当に良かった。子どもたちが一所懸命に本を選ぶ姿がとても愛しい。」と、あります。

あたたかくて、安心できる場所が、日常のなかにはあり、そこを当たり前のこととして使うことによって、本を読むことが日常のなかにはいりこみ、本を読み、想像をめぐらして過ごす時間が、日常に落ち着きを与え、失われていた「日常」が取り戻せる・・・というふうに、ことがすすんでいくように願ったことでした。

ちいさいおうちには、開館時約2500冊の本が揃えられましたが、そのうちの1500冊ほどを東京子ども図書館で用意しました。これは、みなさまから寄せられたご寄付で購入したものと、わたくしどもからお願いして出版社からご寄贈いただいたものです。出版社から送っていただいたものは、57社から、650冊にのぼります。いろいろなところから本の寄贈の依頼を受けていらっしゃる中で、わたくしどもの呼びかけにも応えてくださった出版社に心からお礼を申し上げます。



12月21日には、陸前高田市の小友小学校を再度訪ねました。低学年、高学年とふたつのグループに分けてお話をしました。この日、低学年には、サンタクロースの衣装をつけたアメリカ人の大家族の訪問もあり、にぎやかでたのしい1日になったようでした。翌日の終業式には、子どもたちの注文した2冊目の本が贈られました。小友小学校での活動は、学校とよく相談しながら、これからもひきつづき定期的に行いたいと思っています。

前のご報告でお知らせした「3.11からの出発 ブックリスト」は、第2号ができました。続いて第3号、4号の準備もすすんでいます。ご希望の方は、どうぞご連絡ください。

「ちいさいおうち」が開館したことで、わたくしどもの「3.11からの出発」事業はひとつ大きく前進し、目に見える形になりました。今後も、司書の吉田さんを支え、館の運営に全面的に協力していきたいと思えます。みなさまには、これからも末永く「ちいさいおうち」に心を寄せてくださるよう、また、吉田さんに安心して働きつづけてもらえるよう、ひきつづき基金へのご寄付をお願いいたします。

(2012年1月17日 松岡享子記)

公益財団法人 東京子ども図書館

〒165-0023 東京都中野区江原町1-19-10 Tel.03-3565-7711 Fax.03-3565-7712 URL <http://www.tcl.or.jp>

振込先 郵便局 口座記号番号 00130-9-115393

加入者名 公益財団法人 東京子ども図書館